



LCD モニター

ユーザー ガイド

MacBook シリーズ向け BenQ モニター | MA シリーズ

著作権

Copyright © 2024 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

BenQ ちらつき防止技術は、モニターのちらつきの主な原因を消去し、DC 調光による安定したバックライトを提供することで、目に優しい環境を実現します。フリッカーフリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。（フリッカーフリーモデルのみが該当します。）

MacBook は Apple Inc. の商標です。

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.

Product carbon footprint (PCF)

The carbon footprint of a product is the estimated carbon emission throughout its entire life cycle. The information may be available on the package or [online](#).

The carbon footprint stated for this product is the current estimate and the actual result may be subject to change due to unforeseen conditions. This means the actual product carbon footprint may be different from the declared statement.

You may not find your product's carbon footprint as it was not available at the time the product was shipped. The information should be online once it's available.



製品サポート

常に最新かつ正確な情報をお客様にお届けするために、内容が予告なく変更される場合があります。本書の最新版および、ホーム他の製品情報はホームページでご覧いただけます。提供されるファイルは、モデル毎に異なります。

1. コンピュータがインターネットに接続されていることを確認してください。
2. [Support.BenQ.com](https://support.benq.com) からお住まい国のウェブサイトをご覧ください。ウェブサイトのレイアウトと内容は、地域 / 国によって異なります。
 - ユーザーマニュアルおよび関連ドキュメント
 - ドライバとアプリケーション
 - (EU のみ) 解体について：ユーザーマニュアルのダウンロードページからご覧いただけます。本書は 規定 (EU) 2019/2021 に基づき本機を修理またはリサイクルするために提供されています。保証期間内の補修については、必ずお住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。保証外の製品の補修を希望される方は、互換性を確保するために専門のサービススタッフにお問合せになり、BenQ からパーツを取り寄せるようお勧めします。お客様ご自身で解体する場合は、お客様ご自身の責任において行ってください。本機の解体に関する情報が見つからない場合は、お住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。

ファームウェアのアップグレード

本製品を最高の状態でご利用いただくためには、最新のファームウェアバージョン（リリースされている場合）にアップグレードして、最新のユーザーマニュアルをご参照いただくようお勧めします。

モニターをアップグレードするには、BenQ のホームページから **Display QuickKit** ソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。

- [Support.BenQ.com](https://support.benq.com) > モデル名 > **Software & Driver**（ソフトウェアとドライバ）> **Display QuickKit**（モニターに互換性がある場合のみ）
- [Support.BenQ.com](https://support.benq.com) > **Display QuickKit**（地域によって異なります）

モニターが起動すると、自動的に互換性がチェックされます。

詳細は、ソフトウェアのユーザーマニュアルをお読みください。

モニターが **Display QuickKit** と互換性がなく、ファームウェアの新しいバージョンがリリースされているかどうか分からない場合は、BenQ カスタマーサービスにお問い合わせください。

最新ソフトウェア

本製品に内蔵されたテクノロジーや機能に加え、製品の機能性を高めるためにさらに追加のソフトウェアアプリケーションもご用意してあります。指示に従って、BenQ ホームページからソフトウェアと使用説明書をダウンロードしてください。

• Display Pilot 2

Display Pilot 2 は、ディスプレイを正確に調整してあなたにぴったりのモニター構成を簡単に保存し、使用できるようにするソフトウェアユーティリティです。すべての要素はソフトウェアで調整できますので、モニターのオンスクリーンディスプレイ (OSD) を使用する必要がありません。

Q&A インデックス

知りたいトピックを選択してください。

セットアップ

モニターを設定して電源を入れるには？

安全のために	6
モニターハードウェアの取り付け方法	20
モニターの高さ調節	26

MacBook 製品の接続方法

Mac シリーズ製品で作業をする	19
------------------	----

モニターの表示角度を調整するには？

表示角度の調整	28
---------	----

モニターで縦画像を見るには？

モニターの回転	27
---------	----

モニターを壁に取り付けるには？

モニター取り付けキットの使用法（別売り）	29
----------------------	----

メニューとアクセサリ

OSD メニューの使い方

5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作	31
メインメニューのナビゲート	33

効率を高める便利なツール

ディスプレイ設定を効率よく管理するには？

Display Pilot 2	3
Display Pilot 2 でディスプレイを操作する	33
適切なカラーモードの選択	34
適切なオーディオモードの選択	36
ディスプレイ システムの設定を調整する	37

それぞれのカラーモードにはどのような設定が可能で、適用できますか？

各カラーモードにカスタマイズする	34
調整可能なディスプレイ設定	41

モニターの USB-C™ ポートでデバイスを充電できますか？

モニターの USB-C™ ポートのパワーデリバリー	19
---------------------------	----

モニターがスタンバイモードのとき、電源がオフのときにデバイスを充電できますか？

接続したデバイスをモニターで充電する (Always-On Power Charging)	40
---	----

メンテナンスと製品サポート

モニターのお手入れ方法

お手入れと清掃

8

LCD スクリーンのお手入れ

11

モニターを長期間使用しないときの保管方法

スタンドとベースの取り外し

25

お手入れと清掃

8

続けてサポートが必要です。

製品サポート

3

保守

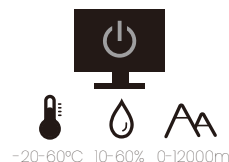
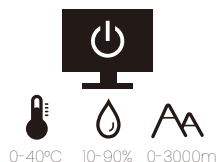
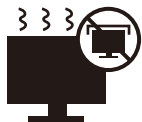
9

安全のために

電源についての安全対策



モニターが最高の性能で動作するよう、また、モニターをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。



- ・付属の電源コード以外のものは使用しないでください。
- ・付属した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。
- ・機器の安全確保のため、機器のアースは確実に接続して使用してください。
- ・アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- ・電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。破損したり、磨耗したりしている電源コードは絶対にご使用にならないでください。
- ・（リモコンが付いている場合）指定された電池以外は使用しないでください。（液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。）使用済みの電池は、自治体の指示に従って廃棄してください。
- ・モニターの故障の原因となりますので、電源供給が安定しない場所でのご使用はお止めください。
- ・接地されたコンセントに電源コードを接続してからモニターの電源を入れてください。
- ・複数の差込口が付いた延長コードをご使用になる場合は、合計の電気負荷量にご注意ください。
- ・電源コードを外す前に必ずモニターの電源を切ってください。

アダプタ付きのモデル：

- ・本 LCD モニターに付属の電源アダプタだけをご使用ください。別のタイプの電源アダプタをご使用になると、故障の原因となり大変危険です。
- ・機器を操作したり、バッテリーを充電したりするためにアダプタを使用するときには、十分な通気を確保してください。電源アダプタを紙やその他の物で覆わないでください。キャリーケースに入れたままで電源アダプタをご使用にならないでください。
- ・電気アダプタを適切な電源に接続します。
- ・電源アダプタをお客様ご自身で補修することはお止めください。内部に補修可能なパーツは含まれていません。故障したり、濡れたりした場合には、本体を交換してください。

装着

- ・次のような場所ではモニターをご使用にならないでください。
 - ・気温が極度に高いまたは低い、あるいは直射日光が当たる場所
 - ・ホコリが立ちやすい場所
 - ・湿度が高い場所、雨に濡れやすい場所、水場の近く
 - ・自動車、バス、電車、その他の乗り物の中など、振動や衝撃を受けやすい場所

- ・ラジエーター、ヒーター、石油ストーブ、あるいは発熱源の近く（オーディオのアンプを含みます）などの加熱装置の近く
- ・適切な通気がない密閉された場所（クローゼットや本棚）
- ・不安定な場所、あるいは斜面
- ・化学物質や煙のあたる場所
- ・モニターの持ち運びには十分注意してください。
- ・モニターの上に重いものを載せると、ケガやモニターの破損の原因となる場合があります。
- ・お子様がモニターにぶら下がったり、上ったりしないようにしてください。
- ・梱包材料はお子様の手の届かない場所に保管してください。

操作

- ・視力を保護するために、ユーザーガイドをお読みになり最適なスクリーン解像度と表示距離に設定してください。
- ・目の疲労を縮減するために、モニターをご使用になるときには定期的に休憩を取ってください。
- ・長時間次のような行為はしないでください。焼けた痕が残る場合があります。
 - ・小さすぎてスクリーン全体に表示されない画像を再生します。
 - ・スクリーンに静止画を配置します。
- ・モニターにキズが付きますので、モニターパネルに直接指で触れたり、ペンや先が尖ったモノで触れたりしないでください。
- ・ビデオコネクタを頻繁に接続したり、取り外したりすることを繰り返すと、モニターの故障の原因となります。
- ・このモニターは主に個人使用を対象として設計されています。このモニターを公共の場や苛酷な環境でご使用になる場合は、お近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。
- ・電気ショックの原因となりますので、お客様ご自身でモニターを解体したり、修理したりしないでください。
- ・モニターから異臭がしたり、異常なノイズが聞こえたりした場合は、直ちにお近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。

注意

- ・モニターとの距離は、画面の対角線幅の 2.5 倍から 3 倍を目安にしてください。
- ・長時間スクリーンを見つめたまましていると、眼精疲労を生じさせ視力が低下する場合があります。1 時間作業を行うごとに 5～10 分間目を休めてください。
- ・遠くにある物を見つめることで、目の疲れを軽減できます。
- ・頻繁に瞬きをしたり、目の体操をするとドライアイを防止することができます。

リモコンの安全に関するご注意（リモコンが付属している場合）

- ・リモコンを直接熱源や高湿度の場所に置いたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
- ・リモコンを落とさないでください。
- ・リモコンを水や液体に濡らさないでください。そうしなければ、故障の原因となります。

- ・リモコンと製品のリモート センサーの間に物を置かないでください。
- ・リモコンを長期間使用しない場合は、バッテリーを外してください。

バッテリーを安全にお使いいただくために（リモコンが付属している場合）

間違ったタイプのバッテリーをご使用になると、化学物質が漏れ出したり、爆発したりする恐れがあります。次の点に注意してください。

- ・バッテリーは必ず極性に注意して、正しい方向に挿入してください。
- ・バッテリーは種類によって異なる特性を持っています。異なる種類のバッテリーを混ぜて使用しないでください。
- ・古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用しないでください。古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用すると、バッテリーの寿命が短くなったり、古いバッテリーから液体が漏れ出したりする場合があります。
- ・バッテリーが破損している場合は、直ちに新しいものに交換してください。
- ・バッテリーから漏れ出した液体が肌に付着すると、皮膚に炎症を起こす場合があります。バッテリーから化学物質が漏れ出した場合は、すぐに乾いた布でふき取り、できるだけ早くバッテリーを交換してください。
- ・保管状況が異なるため、製品に挿入されているバッテリーの寿命が短くなっている場合があります。最初の使用から3カ月以内、あるいはできるだけ早く交換してください。
- ・古いバッテリーの処理、またはリサイクルについては、お住まい地域の規定に従ってください。お近くの行政機関、または廃棄物回収業者にお尋ねください。

付属のリモコンにボタン電池が入っている場合は、次の点にご注意ください。

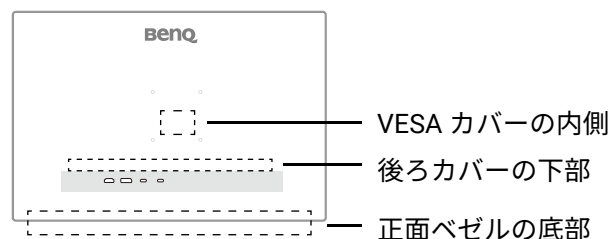
- ・電池を飲み込まないようにご注意ください。化学物質により火傷をする危険性があります。
- ・本機に付属するリモコンにはボタン電池が入っています。ボタン電池を飲み込んでしまった場合は、2時間で内臓が火傷をする危険性があり、死に至ることもあります。
- ・未使用、使用済みに関わらず電池はお子様の手の届かない場所に保管してください。バッテリーコンパートメントがしっかりと閉まっていない時には、製品のご使用を中止し、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・電池を飲み込んでしまったと思われる場合、または体内に入り込んでしまったと思われる場合は、直ちに病院を受診してください。

お手入れと清掃

- ・床の上、または机の上に直接モニターを下向きに置かないでください。そうしなければ、パネル面にキズがつく恐れがあります。
- ・機器を操作する前に、建物構造にしっかりと固定されていなければなりません。
- ・（壁および天井取り付けに対応するモデル）
 - ・モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
 - ・壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。
 - ・ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。
- ・清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニターの電源コードをはずしてください。モニターのお手入れ方法は、[11 ページの「LCD スクリーンのお手入れ」](#)を参照してください。

- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニターは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- モニターの上に重いものを載せると、ケガやモニターの破損の原因となる場合があります。
- モニターの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。
- モデル名、電力定格、製造日、バーコード、シリアル番号、ID 表示については、製品ラベルをご覧ください。ラベルの貼付位置はモデルにより異なります。ラベルの位置は下図でご確認ください。

通常の貼付位置：



保守

- 本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。
- 電源コード、接続ケーブル、リモコン、電源アダプタの交換については、BenQ カスタマーサービスにお問い合わせください。
- 購入店にお問い合わせになるか、[Support.BenQ.com](https://support.benq.com) からお住まいの国のウェブサイトをご覧ください。



Support.BenQ.com

保証内容

次のいずれかの状況では、モニターの保証は無効となりますのでご注意ください。

- 保証に必要なドキュメントが許可されない使用により改ざんされた場合、または判読できない場合。
- 製品に記載されているモデル番号または製品番号が改ざん、削除、はがされた、あるいは判読できない場合。
- 許可されないサービス組織または人物により補修、変更、あるいは改変された場合。
- モニターを不適切な状態で保管したことに起因する破損（直射日光、水、火に当てた場合を含みますが、これらに限りません）。
- モニター以外の外部信号（アンテナ、ケーブル TV など）が原因で生じる受信問題。
- モニターの誤使用または濫用による故障。
- このモニターを対象販売エリア外でご使用になる場合は、ご使用になる前にモニターがその地域の技術規格に合っていることを確認してからご使用ください。そうしなければ製品が故障する場合があります、その場合の補修はお客様でご負担いただくことになります。

- ・製品出荷時に提供されていないソフトウェア、パーツ、および本来同梱されていないアクセサリを使用した結果、問題（データの消失またはシステムの不具合）が生じた場合は、お客様ご自身の責任となります。
- ・電気ショックや火災などの危険性がありますので、アクセサリ類（電源ケーブルなど）は装置に付帯されていたものだけをご使用ください。

表記

アイコン / 記号	アイテム	意味
	警告	誤用や不適切な操作、または行いによって生じるコンポーネントやデータへのダメージ、またはケガなどを防止するための情報です。
	ヒント	タスクを完了するための便利な情報です。
	注意	補足的情報です。

本書では、メニューを開くための手順は簡略化して記載されています。例：**メニュー** > **システム** > **情報**。

LCD スクリーンのお手入れ



モニターが最高の性能で動作するよう、また、モニターをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。

モニターパネルには特殊なアンチグレアコーティングが施されています。モニターは丁寧にお使いになり、お手入れの際も十分にご注意ください。

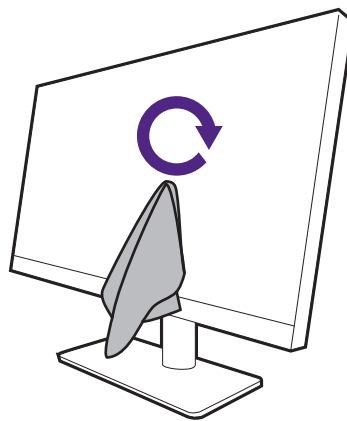
- ・モニタースクリーンに汚れが付着すると目立ちます。モニターを使用したり、お手入れをしたりする際は、スクリーンに油や汚れが付着しないように注意してください。
- ・正しく使用した結果付着した指紋や汚れは、マイクロファイバークロスで拭くことができます。
- ・スクリーンの表面を優しく丁寧に拭いてください。強くこするとスクリーンのコーティングが剥がれる場合があります。

スクリーン表面の正しいお手入れは、次の手順に従ってください。

お手入れ用マイクロファイバークロスの使い方（推奨）

モニタースクリーンのお手入れには、お手入れ用マイクロファイバークロスをお使いになることをお勧めします。これは再利用や洗濯が可能で、液体も不要なことから環境に優しいデザインとなっています。

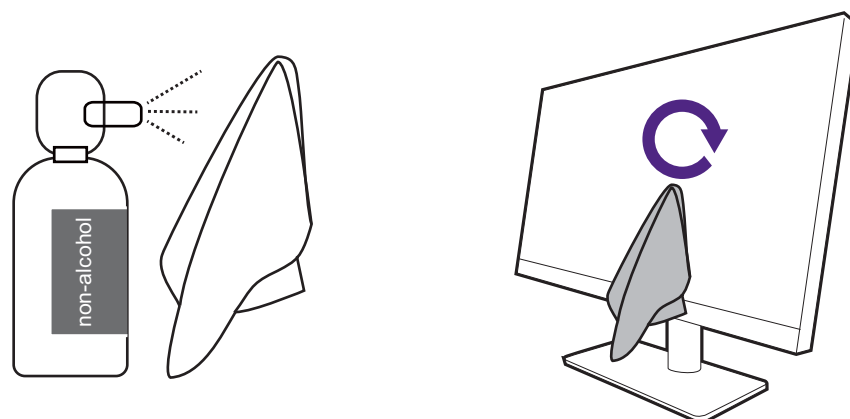
1. お手入れを行う前に、必ずコンセントからモニターの電源コードを外してください。
2. スクリーンを傷つけないように、お手入れ用クロスに尖った突起物が付着していないか確認してください。
3. モニターの端を持ち、スクリーンに圧力をかけ過ぎないようにご注意ください。
4. お手入れ用クロスは清潔で乾いた状態でお使いください。クロスのきれいな部分で汚れた部分を円を描くように優しく拭いてください。それでも汚れが落ちない場合は、手油が広がらないように注意しながらクロスのきれいな部分で拭き続けてください。クロスの両面が汚れてしまったら、クロスをきれいに洗って乾かしてください。



スクリーンの表面にクロスの端が模様になって残らないように、クロスの端でスクリーンを拭かないでください。

5. 必要であれば、アルコールフリーのスクリーンクリーナーをほんの数滴お手入れ用クロスに落として、汚れた部分を円を描くように優しく拭いてください。詳細は、[12 ページの「スクリーンクリーナーの使い方」](#)を参照してください。

6. クロスのきれいな部分でスクリーンを拭いて乾かしてください。それでも汚れが落ちない場合は、手油が広がらないように注意しながらクロスのきれいな部分で続けて拭いてください。スクリーンがきれいになるまでこの手順を続けてください。



7. クロスは数回ご使用になると汚れてしまい、スクリーンのお手入れができなくなります。洗剤で洗い、必要であればクロスに付着したゴミを手で取ってください。涼しい場所で乾燥させてください。完全に乾燥してからお使いください。

スクリーンクリーナーの使い方

- 湿り気のあるアルコール成分を含まないスクリーンお手入れ用のワイパーをお使いください。油分や指紋を簡単に除去できます。
- アルコール成分を含まないスクリーンクリーナーキットをお使いください。スクリーンクリーナーキットに含まれるマイクロファイバークロスにスプレーしてスクリーンの汚れを拭きます。スクリーンに直接スプレーすることはお止めください。
- スクリーンとスクリーンの枠の隙間に液体が入らないようにご注意ください。モニター内部に液体が入ると、ショートする恐れがあります。



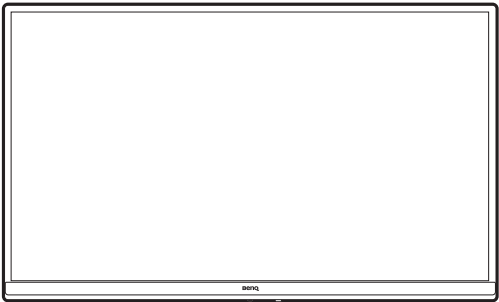
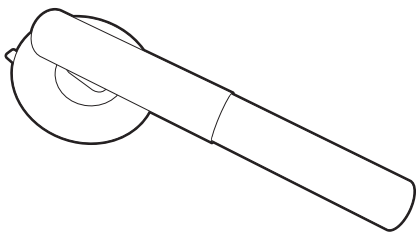
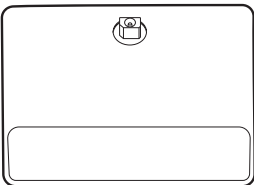
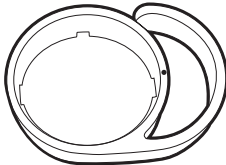
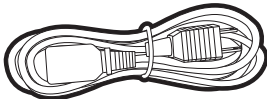
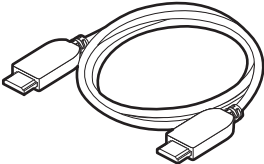
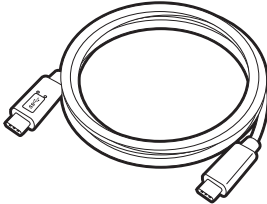
目次

著作権	2
製品サポート	3
ファームウェアのアップグレード	3
最新ソフトウェア	3
Q&A インデックス	4
安全のために	6
電源についての安全対策	6
装着	6
操作	7
リモコンの安全に関するご注意（リモコンが付属している場合）	7
バッテリーを安全にお使いいただくために（リモコンが付属している場合）	8
お手入れと清掃	8
保守	9
保証内容	9
LCD スクリーンのお手入れ	11
お手入れ用マイクロファイバークロスの使い方（推奨）	11
スクリーンクリーナーの使い方	12
はじめに	15
モニターの外観	17
前面ビュー	17
背面ビュー	17
接続	18
Mac シリーズ製品で作業をする	19
モニターの USB-C™ ポートのパワーデリバリー	19
モニターハードウェアの取り付け方法	20
スタンドとベースの取り外し	25
モニターの高さ調節	26
モニターの回転	27
表示角度の調整	28
モニター取り付けキットの使用法（別売り）	29
モニターの調整	30
コントロール パネル	30
5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作	31
メインメニューのナビゲート	33
Display Pilot 2 でディスプレイを操作する	33
適切な カラーモード の選択	34
適切な オーディオモード の選択	36
ディスプレイシステムの設定 を調整する	37
接続したデバイスをモニターで充電する (Always-On Power Charging)	40

調整可能なディスプレイ設定	41
トラブルシューティング	42
よくある質問 (FAQ)	42
それでも解決できないときは.....	45

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

LCD モニター	
モニター スタンド	
モニターベース	
ケーブルホルダー	
ユーザードキュメント ・クイック スタート ガイド ・安全にお使いいただくために ・準拠法規	
電源コード (付属アイテムはモデルや地域により異なります)	
ビデオケーブル：HDMI	
USB ケーブル：USB-C™	



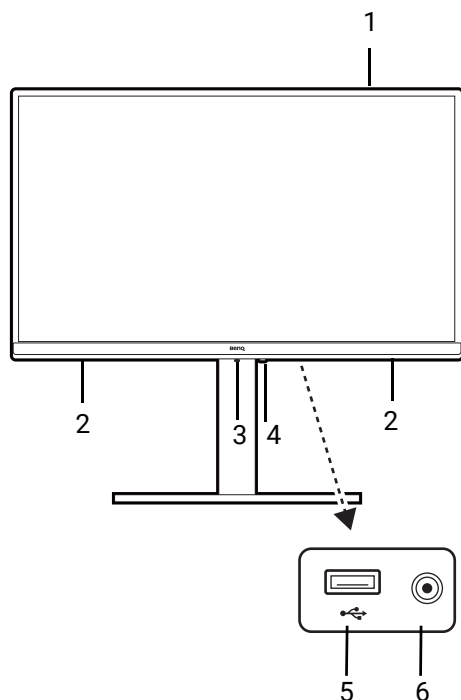
- ・アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。
- ・モニターの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニターを保護するのに適しています。
- ・アクセサリやケーブル等は、製品によって付属または別売りになる場合があります。



- ・製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・この装置は、お子様がいないような環境でのご使用には適しません。

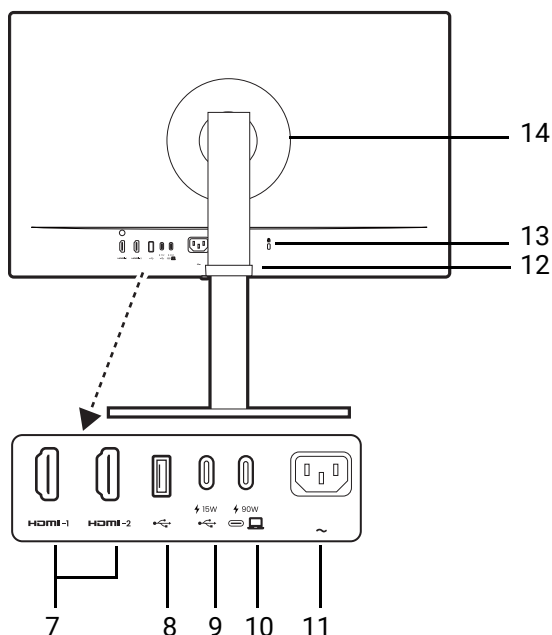
モニターの外観

前面ビュー



1. ライトセンサー
2. スピーカー
3. 5 ウェイ コントローラ
4. 電源ボタンおよび電源 LED インジケータ
5. USB 3.2 Gen1 Type-A ダウンストリームポート（データ転送および最大給電 7.5W）
6. ヘッドフォンジャック

背面ビュー



7. HDMI ソケット
8. USB 3.2 Gen1 Type-A ダウンストリームポート（データ転送および最大給電 7.5W）
9. USB 3.2 Gen1 Type-C ダウンストリームポート（データ転送および最大給電 15W）
10. USB-C™ ポート（ビデオ、データ転送、最大 90W の電力供給用）
11. AC 電源入力ジャック
12. ケーブルホルダー
13. Kensington ロックスロット
14. VESA カバー

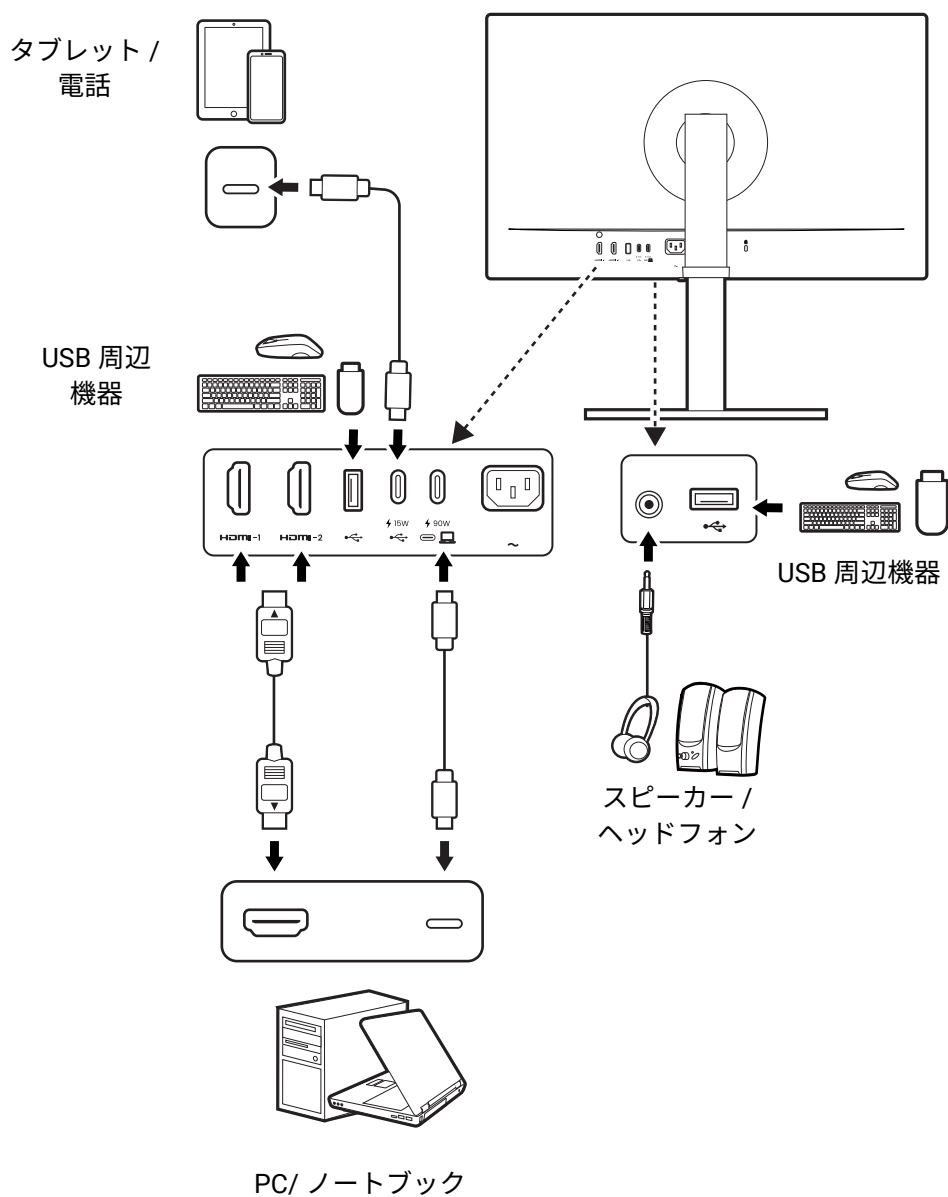


- ・製品仕様により、対応する解像度とタイミングは異なります。
- ・上記の例はモデルにより異なります。
- ・地域によって製品図が異なる場合があります。
- ・（白いケースの製品が対象）この製品のケースは、光による光酸化反応により、3年程度で黄色く変色する場合があります。これは正常な現象であり、製造上の欠陥ではありません。

接続

次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

接続方法についての詳細は、[22 - 23](#) ページをお読みください。



USB-C™ テクノロジーの制限により、USB 転送速度は選択したリフレッシュレートによってのみ決定されます。詳細は、[39 ページの「USB-C 構成」](#)を参照してください。

Mac シリーズ製品で作業をする

Mac シリーズ製品にモニターを接続することができます。互換性は、お使いの Mac 製品に搭載されている Mac チップの性能と仕様に依存し、予告なく更新されることがありますのでご注意ください。

- モニターと Mac 製品を接続する場合は、Thunderbolt 3 または USB-C™ ケーブル（Mac とモニターの両方で利用可能な場合）で直接接続すると高画質の映像を投影することができます。詳細は、[22 ページの「PC ビデオケーブルを接続します。」](#)を参照してください。
- 色の違いを少なくするために、モニターのピクチャーモード（カラーモード）を **M-book、Display P3、DCI-P3** モード（利用可能な場合）に設定することをお勧めします。詳細は、[34 ページの「適切なカラーモードの選択」](#)を参照してください。
- お使いのモニターが特定の BenQ ソフトウェアに対応している場合は、www.BenQ.com のソフトウェアウェブページで、お使いの Mac 製品で動作するかどうかを確認してください。

Mac 製品との互換性についてのお問い合わせは、Support.BenQ.com にアクセスして、**FAQ** または**知識**から関連するトピックを探してください。

モニターの USB-C™ ポートのパワーデリバリー

パワーデリバリー機能を使用すると、モニターは接続した USB-C™ デバイスに電力を供給することができます。

USB-C™ 90W ()	USB-C™ ダウンストリーム 15W ()
5V/3A	5V/3A
9V/3A	非表示
12V/3A	非表示
15V/3A	非表示
20V/4.5A	非表示

- 接続したデバイスには、USB パワーデリバリーによる充電機能に対応した USB-C™ コネクタが搭載されていなければなりません。
- モニターが省エネモードのときにも、接続したデバイスに USB-C™ ポートから充電することができます。(*)
- USB のパワーデリバリーは最大で 90W です。接続したデバイスが操作やブートアップに 90W 以上を必要とする場合は（電池が切れているとき）、正規の電源アダプタをお使いください。
- 情報は標準の試験条件に基づき参照用として提供しております。ご使用環境に違いがあるため、互換性を保証するものではありません。別途購入した USB-C™ ケーブルをご使用になる場合は、USB-IF 認証の電力供給およびビデオ / オーディオ / データ転送機能が付いたケーブルであるかご確認ください。



*: **USB-C 復帰**機能を有効にすると、モニターが省エネモード中に USB-C™ で充電することができます。この機能を有効にするには、BenQ ホームページからバンドルされているソフトウェア **Display Pilot 2** をダウンロードします。**Display Pilot 2** から （設定）> 詳細設定 > ディスプレイ システムの設定 > USB-C 復帰を選択し、さらに**オン**を選択します。

モニターハードウェアの取り付け方法



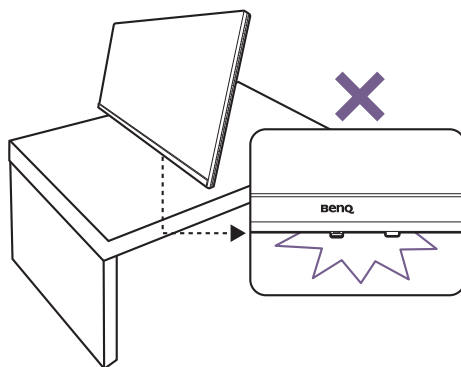
- ・モニターベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- ・次の画像は参照用です。出入力ジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。



スクリーンの表面を指で強く押さないでください。



スタンドアームとベースを取り付けない状態では、机の上や床の上にモニターを立てないでください。正面ベゼルの下部にあるコントロールは、モニターの重量を支えるように設計されておりませんので破損の原因となります。



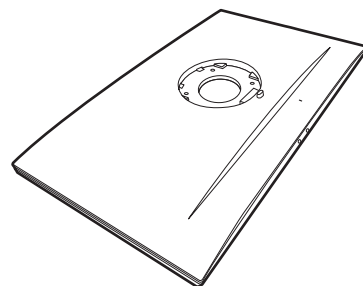
1. モニターベースを設置します。



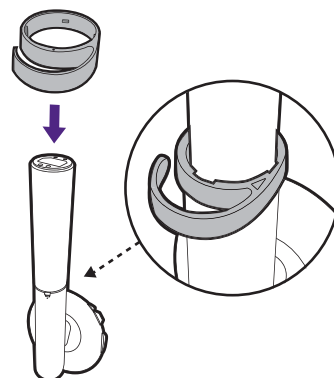
物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがあると傷や破損の原因になります。

モニターのお手入れは、モニターとスクリーンを保護するために安定した平らな場所で行い、衝撃防止用にモニターの梱包袋などの柔らかい素材を置いてください。

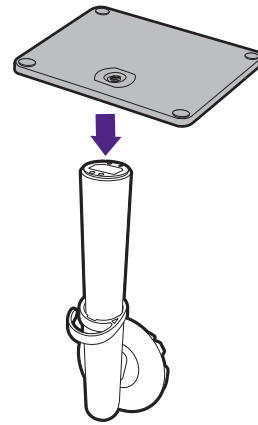
スクリーンを上向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所にゆっくりと寝かせてください。



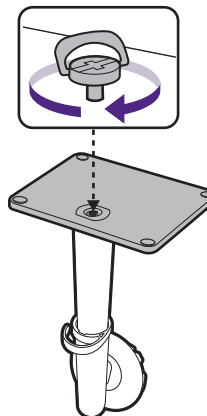
図に示すとおり、モニタースタンドにケーブルホルダーを取り付けます。カチッという音がして定位置にロックされるまでしっかりと押してください。



図に示す通り、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。

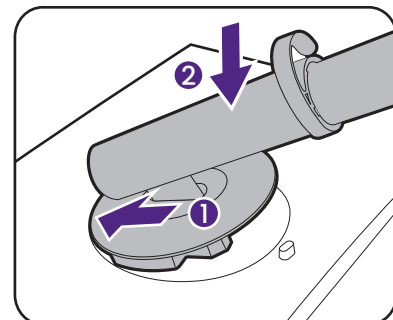


図に示すとおり、モニタースタンドの底面にある蝶ネジの蓋を開けて、ネジを締めます。
蓋を押して元に戻します。

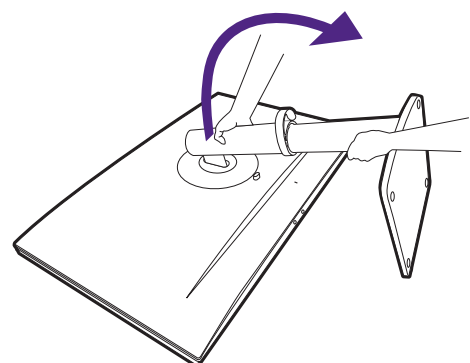


しっかりと固定されるとカチッという音がします。
スタンドアームとモニターの向きを合わせて(①)、
カチッという音がしてロックされるまで押し込んで
ください(②)。

ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置された
ことを確認します。



ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を
向くように設置します。モニターは必ずハンドルを
お持ちください。



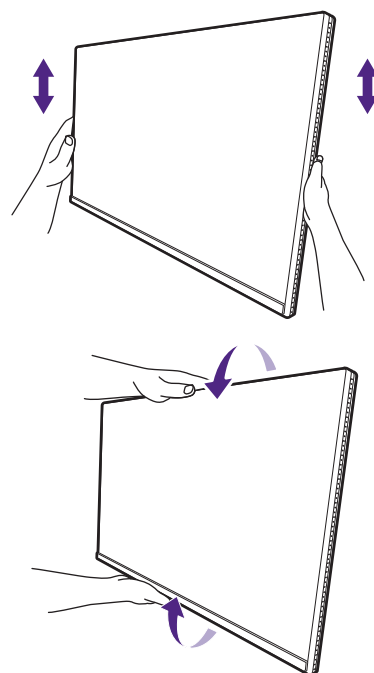
モニースタンドの高さを調整したい場合があるかもしれません。詳細は、[26 ページの「モニターの高さ調節」](#)を参照してください。



ご使用のモニターは、端から端までモニターとなりますので取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。スクリーンの角度を調整するには、図に示すようにモニターの上部と下部に手を置いてください。



照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。



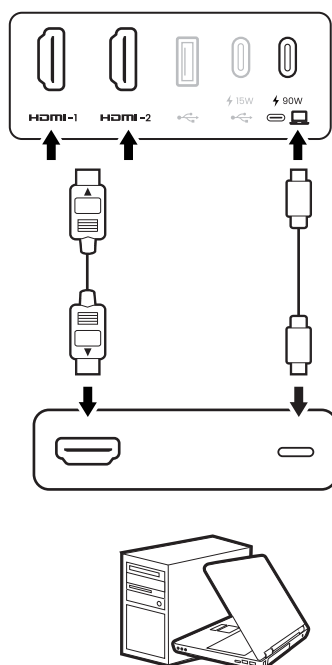
2. PC ビデオケーブルを接続します。



製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。

1. ビデオケーブルを接続します。

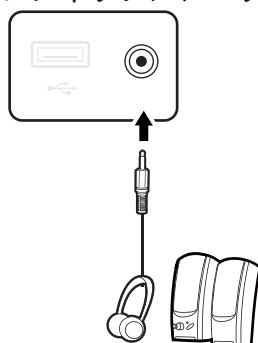
- HDMI ケーブルのプラグを、モニターの HDMI ポートに接続します。
- 付属の USB-C™ ケーブルをモニターの USB-C™ ポートに接続します。



2. もう片方のビデオケーブルをデジタル出力装置（コンピュータなど）のポートに接続します。

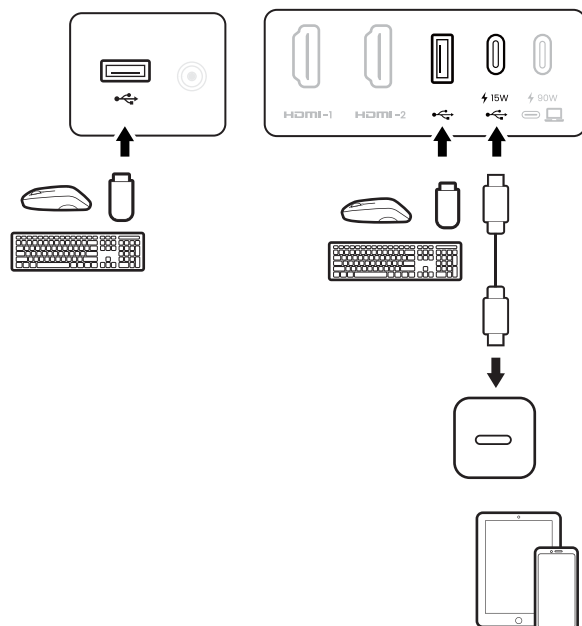
3. ヘッドフォンを接続します。

フロントベゼルの右下部のヘッドホンジャックに、ヘッドホンを接続することができます。



4. USB デバイスを接続します。

モニターの別の USB ポート（ダウンストリーム）を使って、USB デバイスを接続します。これらのダウンストリーム USB ポートは、USB デバイスとアップストリームポートの間でデータを通信します。

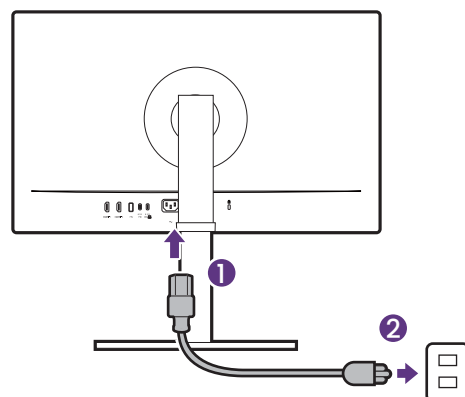


5. 電源ケーブルを接続します。

1. モニターの背面の  と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。

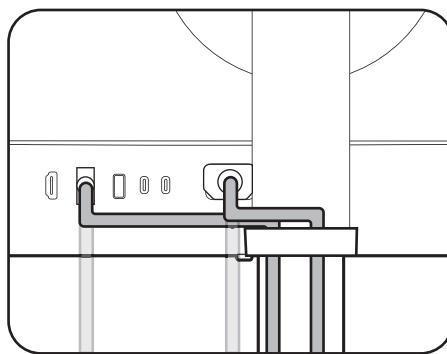


地域によって製品図が異なる場合があります。



6. ケーブルを整理します。

ケーブルホルダーにケーブルを通します。



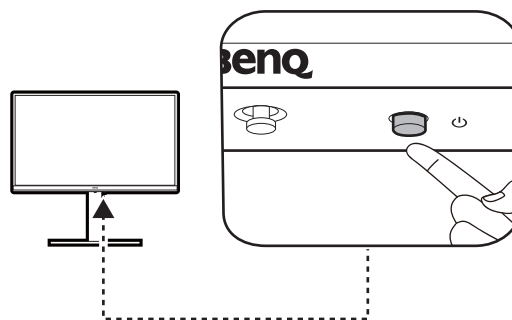
7. 電源を入れます。

モニターのパワーボタンを押して、モニターをオンにします。

コンピュータもオンにします。



本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

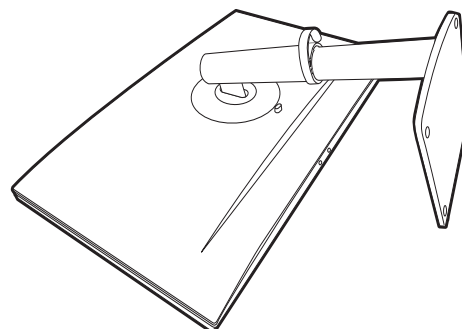


スタンドとベースの取り外し

1. モニターと作業場所の準備をしてください。

電源ケーブルを外す前にモニターの電源を切ります。モニター信号ケーブルを外す前にコンピュータの電源も切ります。

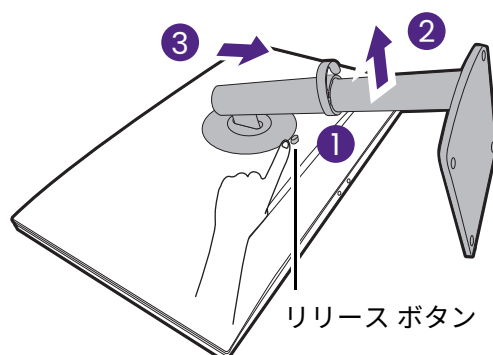
ベースを取り外す際モニターとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがあると傷や破損の原因になります。

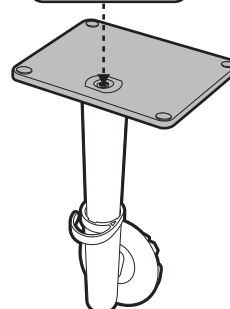
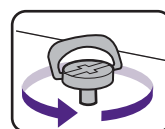
2. モニタースタンドを外します。

クイックリリースボタン (①) を押したままにして、スタンドをモニター (② および ③) から外します。

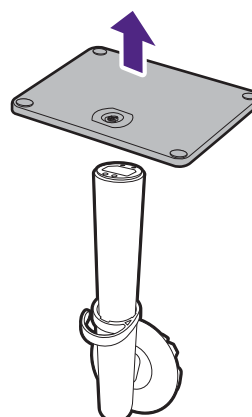


3. モニターのベースを外します。

モニタベースの底部にある蝶ネジを弛めます。

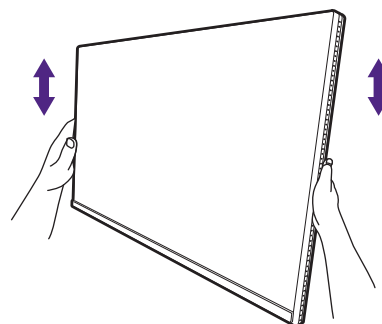


スタンドからベースを外します。

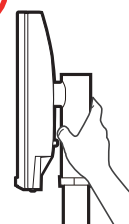


モニターの高さ調節

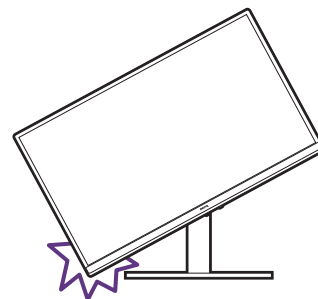
モニターの高さを調整するには、モニターの左右両側を持ち、モニターを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



- 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニターの底面に手を添えると、モニターを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニターに近付けないでください。



- モニターがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニターを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。ベースカバーの上に何かを置いている場合は、モニターピボットの前に取り除いてください。



モニターの回転

1. ディスプレイを回転させます。

モニターを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。デスクトップを右クリックし、ポップアップメニューから**画面の解像度**を選択します。**方向**で**ポートレート**を選択し、設定を適用します。



PC のオペレーティングシステムによって、スクリーンの方向を調整する手順が異なります。詳しくは、オペレーティングシステムのヘルプドキュメントを参照してください。

2. ケーブルを外します。

ケーブルの破損を防止するために、モニターを回転させる前に必ずすべてのケーブルを外してください。

3. モニターを最高の高さまで上げ、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで上げます。次にモニターを傾けます。

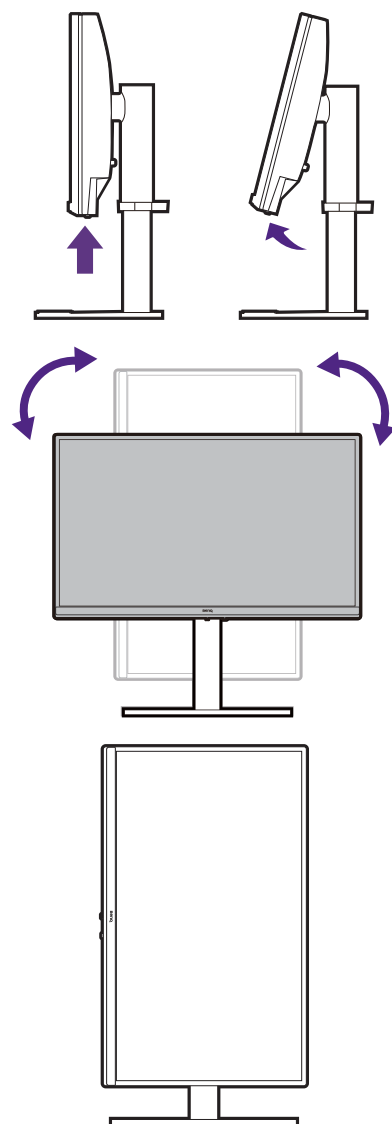


モニターを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニターが縦方向に伸びるはずですが、必ず確認してください。

4. 図に示す通り、モニターを右回りまたは左回りに 90 度回転させます。



回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニターベースに当たらないように、まずモニターを最高の高さまで引き上げてください。モニターの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。モニターベースに設置したものの、接続した USB 周辺機器、ケーブル類を取り除きます。



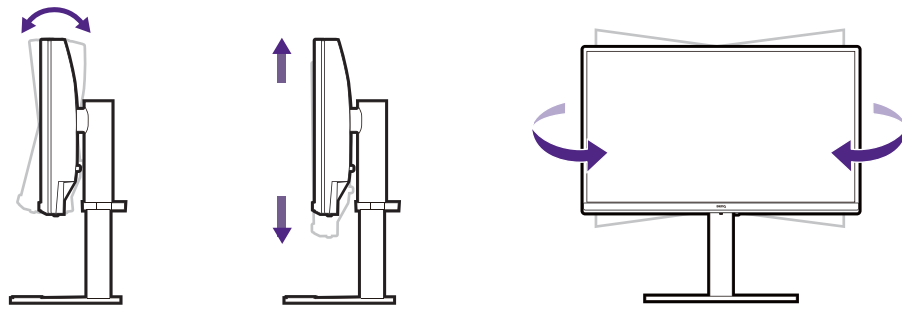
5. モニターを適切な角度に調整します。

6. ケーブルを整理します。

ケーブルホルダーにケーブルを通します。

表示角度の調整

上下、左右、高さを調整して、モニターを見やすい角度に合わせてください。製品の仕様については、ホームページをご覧ください。



モニター取り付けキットの使用法（別売り）

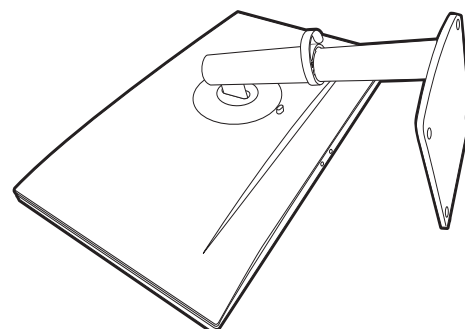
LCD モニターの背面には 100 mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁面取り付け用ブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、ホームページで仕様書をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

1. モニタースタンドを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。ステップ 1 から 2 に従って、モニタースタンドを取り外します [25 ページの「スタンドとベースの取り外し」](#)。

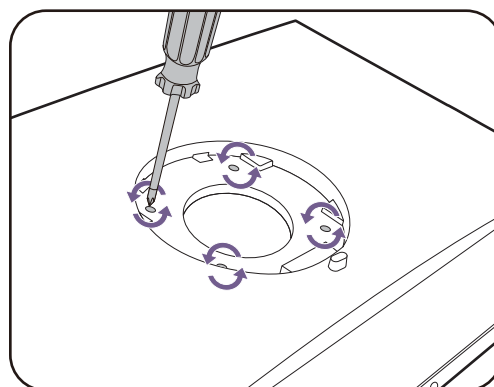


2. 後ろカバーのネジを外します。

プラスドライバを使って、後ろカバーのネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



将来モニタースタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベース、スタンド、ネジは安全な場所に保管しておいてください。



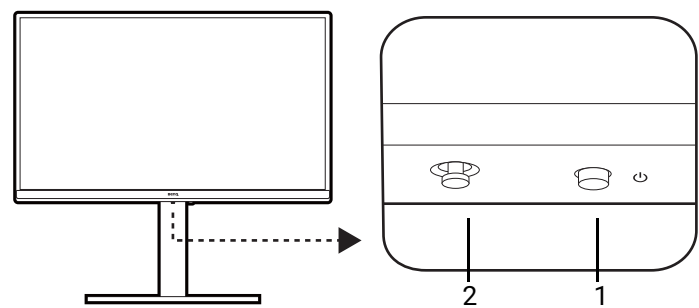
3. 購入された壁面取り付け用ブラケットの説明書を読み、モニターを正しく設置してください。



4 個の M4 x 10 mm ネジを使って、モニターを VESA 標準壁取り付けブラケットに取り付けます。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サポートセンターにお問い合わせください。

モニターの調整

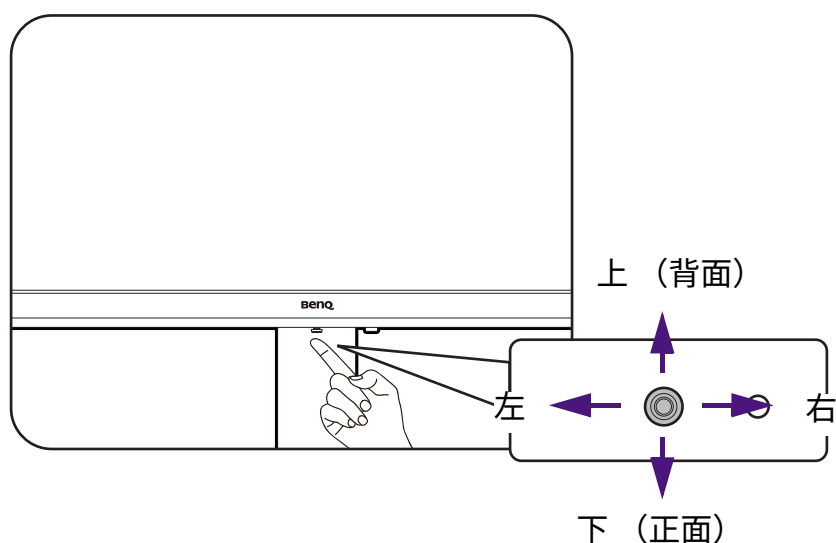
コントロール パネル



番号	名前	説明
1.	電源ボタン	電源をオン / オフします。
2.	5 ウェイ コントローラ	画面にアイコンで表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。詳細は、 31 ページの「5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作」 を参照してください。

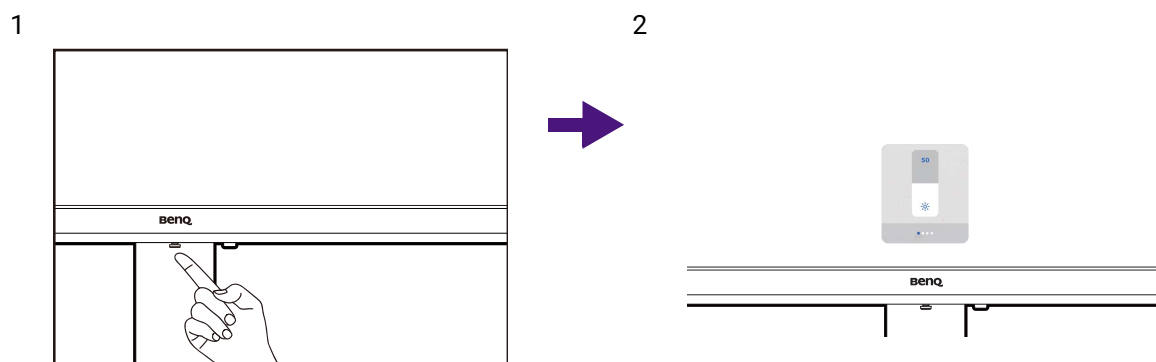
5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作

5 ウェイ コントローラはフロントベゼルの下部分にあります。モニターの前に座り、画面のアイコンが示す方向にコントローラを動かしてメニューをナビゲートしたり操作したりします。



5 ウェイ コントローラの操作	機能
(メニューが有効でないとき)	
5 ウェイ コントローラを押す	メインメニューを表示します。
5 ウェイ コントローラを 3 秒間押します。	すべてのメニュー設定をリセットします。
(メニューが有効になっているとき)	
押す	• 選択肢を確定します。 • メインメニューを終了します。
右に移動	次のメニューに進みます。
上に移動	• 前のメニュー アイテムに戻ります。 • 上 / 設定を上げます。
下に移動	• 次のメニュー アイテムに戻ります。 • 下 / 設定を下げます。
左に移動	前のメニューに戻ります。

モニターの基本設定は OSD メニューで行うことができます。その他の設定を調整するには、 **Display Pilot 2** ソフトウェアをダウンロードします。



1. 5 ウェイ コントローラを押すとメイン メニューが開きます。
2. 5 ウェイ コントローラを動かすと、調整または選択ができます。

メインメニューのナビゲート

モニターの基本設定は OSD (On Screen Display) で行うことができます。5 ウェイ コントローラを押すとメインメニューが開きます。詳細は、[31 ページの「5 ウェイ コントローラと基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。



OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、[37 ページの「言語」](#)を参照してください。



番号	名前	機能	範囲
1.	輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。	0 から 100
2.	音量調整	音量を調整します。	0 から 50
3.	入力	接続された入力源を検出したり、選択したりします。	• USB-C • HDMI -1 • HDMI -2
4.	情報	モニターのプロパティ設定を表示します。	• モデル名 • HDR • 現在の解像度 • Display Pilot 2 (QR コードをダウンロード)

Display Pilot 2 でディスプレイを操作する

Display Pilot 2 ソフトウェアはディスプレイを操作するための代替ツールです。[Support.BenQ.com](#) からダウンロードしてインストールしてください ([3 ページの「製品サポート」](#)を参照してください)。

次のような主要機能があります：

- メイン機能のコントロール / モニターの構成設定です。
- カラーモードとオーディオモードを設定します。
- モニターの機能を拡張するための追加ツールです。

詳細は、[Support.BenQ.com](#) で **Display Pilot 2** マニュアルをお読みください。



対応するオペレーティングシステムについては、[BenQ ウェブサイト](#)をご覧ください。

適切なカラーモードの選択

このモニターには、さまざまな画像タイプに合ったカラーモードがいくつか用意されています。使用可能なカラーモードについては、**Display Pilot 2** ソフトウェアをダウンロードしてください。目的のカラーモードは **Display Pilot 2** で**カラーモード**を選択します。

アイテム	機能
M-book	モニターと接続した MacBook シリーズの視覚的差異を最小化します。
Display P3	標準 Display P3 で優れたカラーマッチングを実現します。
sRGB	プリンター、デジタルカメラなどの周辺機器とのカラーマッチングを実現します。
シネマ	動画を見るときに使用します。画像の鮮明さや色の鮮やかさを高めるために、コントラストと彩度を向上させます。
ゲーム	ビデオゲームを楽しむために、質感のある皮、硬い石、ちらつく炎などの詳細を向上させます。
HDR	High Dynamic Range (HDR) テクノロジーで最高のカラーマッチングを実現します。  HDR コンテンツが検出された場合にのみ使用できます。
コーディング	暗いテーマでのコーディング環境向けです。
ePaper	画面の輝度と見やすい文字が特徴のモノクロの電子書籍やドキュメントを読むためのモードです。
ユーザー	ユーザー定義による画像設定の組み合わせを適用します。

各カラーモードにカスタマイズする

異なるカラーモードではカラー設定をさらに詳しく設定することができます。カラーモード毎に選択可能なオプションは変わります。

アイテム	機能
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。

アイテム	機能	
色温度	6500K	ビデオや静止画を自然な色で表示させます。これは工場出荷時の標準値になっています。
	9300K	画像の色合いを寒色系にします。これは工場設定値を PC 業界標準の白にします。
	5000K	画像の色合いを暖色系にします。これは工場設定値を新聞印刷標準の白にします。
	ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に 赤 （赤）、 G （緑）、 青 （青）メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わります。（たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。）
ガンマ	トーンの輝度を調整します。	
色域	P3	標準 P3 で優れたカラーマッチングを実現します。
	sRGB	sRGB 対応周辺機器に適しています。
	ネイティブ	ネイティブ色域で優れたカラーマッチングを実現します。
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。	

各カラーモードで選択可能な設定

Display Pilot 2 で設定したカラーモードに応じて、それぞれの色調整のために選択できる設定やオプションは変わります。選択可能なオプションも入力毎に変わるため、このリストは参照用としてお使いください。使用できない設定は、グレー表示されます。

カラーモード	M-book	Display P3	sRGB	シネマ	ゲーム	HDR	コーディング	ePaper	ユーザー
オプション									
輝度	✓	✓	✓	✓	✓	✓ ⁽¹⁾	✓	✓	✓
コントラスト	✓	✓	✓	✓	✓	✓ ⁽¹⁾	✓	✓	✓
シャープネス	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
色温度 (6500K / 9300K / 5000K)	×	×	×	×	×	×	×	×	✓ ⁽²⁾
色温度 (ユーザー設定の R/G/B)	✓ ⁽²⁾	×	×	×	×	×	×	×	✓ ⁽²⁾
ガンマ	×	×	×	×	×	×	×	×	✓
色域	×	×	×	×	×	×	×	×	✓
バックライト操作	×	×	×	×	×	✓	×	×	×
B.I.+ Gen2	✓	×	×	✓	✓	×	✓	✓	✓
ブルーライト軽減	✓	×	×	✓	✓	×	✓	✓	✓
カラーユニバーサルモード	×	×	×	✓	✓	×	✓	×	✓



- ・V：利用可能。
- ・X：利用不可。
- ・(1)：バックライト操作が無効か、グレイ表示されている場合にのみ使用可能です。
- ・(2)：B.I.+ Gen2 が無効のとき、または B.I.+ Gen2 が有効でありパラメータが輝度に設定されている場合にのみ使用できます。

適切なオーディオモードの選択

このモニターには、さまざまなメディアコンテンツのタイプに合ったオーディオモードがいくつか用意されています。使用可能なオーディオモードについては、**Display Pilot 2** ソフトウェアをダウンロードしてください。目的のオーディオモードは **Display Pilot 2** で **オーディオ > オーディオモード** を選択します。

アイテム	機能
標準	特定の状況を考慮せずに使用する場合、すべての設定がバランス良く調整されます。
ダイアログ	ノイズを除去して音の明瞭さを高めます。
音楽	音楽とボーカルのハーモニーを最適に保ちます。
シネマ	ボーカルは明瞭に保ちながら、低音を向上させます。
ゲーム	飛び交う弾丸の音や敵の足音など、サウンドの位置や音源を識別できるように、サウンドポジショニングを向上させます。

ディスプレイ システムの設定を調整する

ディスプレイ体験をカスタマイズできるように、さまざまな詳細設定が用意されています。さまざまな用途に応じて、**Display Pilot 2** ソフトウェアを使ってディスプレイの環境をカスタマイズしたり、電源オプションを管理したり、性能を最適化したりすることができます。使用可能なシステム設定は、**Display Pilot 2** で （設定）> 詳細設定 > ディスプレイ システムの設定を選択します。

アイテム	機能	範囲
言語	OSD メニューの言語を選択します。  本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。	• English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • Český • Magyar • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português • 日本語 • 繁體中文 • 简体中文 • العربية • 한국어
解像度についての注意	モニターが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。	• オン • オフ

アイテム	機能		範囲
画面モード	この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。  入力信号によって、画面モードの中のオプションが変わります。  モードで行った選択によって、異なる画面モードオプションが設定されます。設定は必要に応じて変更してください。		
	全画面	入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。	
	縦横比	入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。	
	1:1	入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。	
電源 LED インジケータ	電源ボタンの LED インジケータを表示するかどうかを設定します。		・オン ・オフ
入力自動スキャン	有効な入力ソースを自動的に検出します。		・オン ・オフ
自動スキャンの間隔	スムーズにトランジションができるように、使用環境や入力源に応じて自動スキャンの間隔を設定します。		・ショート ・標準
USB-C 復帰	この機能が無効に設定されている場合は、モニターがスタンバイモード中は USB-C™ ポートへの電源は供給されません。 モニターがスタンバイモード中も USB-C™ ポートに電源を供給し続けるには、オンに設定してください。		・オン ・オフ
Always-On Power Charging	(USB-C 復帰機能がオンの場合にのみ使用できます。) モニターが電源オフモードのときにも USB-C™ ポートおよび USB ハブに給電させ続けるには、この機能を有効にしてください。		・オン ・オフ
AMA	LCD パネルのグレーレベルの応答時間を短縮化します。		・オフ ・高 ・プレミアム

アイテム	機能		範囲
USB-C 構成	USB-C™ ポートを介して入力ビデオのリフレッシュレートを設定します。USB 転送速度は、USB-C™ テクノロジーの制限によりその都度変わります。		
	USB 3.2 Gen 1	リフレッシュレート：3840 x 2160 @ 30Hz USB 転送速度：5 Gbps	
	USB 2.0	リフレッシュレート：3840 x 2160 @ 60 Hz USB 転送速度：480 Mbps	
RGB PC 範囲	カラスケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。		・自動検出 ・全画面 (0~255) ・限定 (16~235)
バックライト操作	(HDR 互換の入力の場合にのみ使用できます) 有効にすると、HDR コンテンツを再生するときに、コンテンツと共にバックライトが大きく変わる際にモニターがちらつく場合があります。 これは正常な現象です。この機能はいつでも無効にできます。		・オン ・オフ

接続したデバイスをモニターで充電する (Always-On Power Charging)

モニターの電源が切れているときに、モニターの USB-C™ ポートおよび USB ハブ（例：USB-C ダウンロードストリーム ポートおよび USB-A ダウンストリームポート）は給電できますが、デフォルトで無効に設定されています。

次の手順にしたがって、給電機能をオンにします。

1. USB-C 復帰をオンにします。

- USB-C™ ポート経由のビデオソースが検出された場合、モニターのスタンバイモードで USB-C™ パワーデリバリー機能を有効にするかどうかを確認するメッセージが表示されます。**はい**を選択して続行します。
- 手動で **USB-C 復帰** をオンにすることもできます。 **Display Pilot 2** >  (設定) > **詳細設定** > **ディスプレイ システムの設定** を選択します。 **USB-C 復帰** をオンにします。

2. モニターの電源が切ってあるときにも、本機は接続されたデバイスを充電できます。 **Display Pilot 2** で (設定) > **詳細設定** > **ディスプレイ システムの設定** を選択し、**Always-On Power Charging** をオンに設定します。

USB ポートの最大電力供給量は、ポートごとに異なります。機器を正しく充電するためには、まず機器の充電仕様を確認し、適切な USB ポートが接続されていることを確認してください。

アイコン	給電
	90W
	15W
	7.5W

調整可能なディスプレイ設定

一部の設定（例：OSD 言語）は、他のモニター設定や入力に関係なく変更され、すぐに有効になります。ただし、多くの設定は、カラーモードや入力に合わせて調整して保存することが可能です。カラーモードや入力を選択すると、希望する設定が適用されます。

アイテム	説明
音量調整	すべてのカラーモードや入力に対して保存され、適用されます。
オーディオモード	
画面モード	
AMA	
輝度	カラーモード切替で保存され、適用されます。
B.I.+ Gen2 による輝度	
コントラスト	
シャープネス	
色温度	
ガンマ	
色域	
バックライト操作	
B.I.+ Gen2	
ブルーライト軽減	
カラーユニバーサルモード	
RGB PC 範囲	入力切替で保存され適用されます。

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

イメージング

- ❓ 画像がぼやける。

✓ • ウェブサイトから **Resolution (解像度)** ファイルをダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「**スクリーン解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

• VGA 延長ケーブルを使用しているときには、テスト用に延長ケーブルを外してください。画像の焦点が合っていることを確認してください。ウェブサイトから **Resolution (解像度)** ファイルをダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「**スクリーン解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、最適な画像になるようにステップに従って調整してください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。
- ❓ ネイティブ (最大) 解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：

✓ ウェブサイトから **Resolution (解像度)** ファイルをダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「**スクリーン解像度の調整**」を参照してください。ネイティブ解像度を選択します。
- ❓ ピクセル エラーが表示される。

一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合。

✓ • LCD スクリーンをきれいに掃除してください。

• 電源のオン / オフを切り替え。

• モニターの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。
- ❓ 画像が不自然な色で表示される。

✓ 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。

カラー設定、色のリセットを選択した後、**はい**を選択して色を初期値に戻します。

それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3 つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- ❓ 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。

✓ ウェブサイトから **Resolution (解像度)** ファイルをダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「**スクリーン解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

- ❓ モニターは最高解像度に設定されていますが、画像がまだ歪んでいる：
- ✔ 異なる入力ソースの画像は、モニターの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力信号を最高の状態で表示するには、**画面モード機能**を使って入力信号に合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[38 ページの「画面モード」](#)を参照してください。
- ❓ 画像が片側に寄ってしまう。
- ✔ ウェブサイトから **Resolution（解像度）** ファイルをダウンロードします（[3 ページの「製品サポート」](#)を参照してください）。「**スクリーン解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ❓ スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがある：
- ✔
 - ・省電力機能を有効にして、コンピュータとモニターを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
 - ・画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

LED インジケータ

- ❓ 電源 LED インジケータは白かオレンジ色です。
- ✔
 - ・LED が白く点灯しているときには、モニターの電源が入っています。
 - ・LED が白く点灯し、画面に**範囲外です**というメッセージが表示されている場合は、モニターがサポートしていない画面モードを使用しています。モニターがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。ウェブサイトから **Resolution（解像度）** ファイルをダウンロードします（[3 ページの「製品サポート」](#)を参照してください）。「**スクリーン解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
 - ・LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
 - ・LED がオフであれば、電源のメインソケット、外部電源、メインスイッチをチェックしてください。

OSD コントロール

- ❓ OSD コントロールにアクセスできません。
- ✔ ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 5 秒間押し続けてください。

OSD メッセージ

- ❓ コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される。
- ✓ コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される場合は、オペレーティングシステムまたはグラフィックカードがコンピュータと互換性の問題があることを意味しています。システムが自動的にリフレッシュレートを調整します。オペレーティングシステムが起動するまでお待ちください。

オーディオ

- ❓ 内蔵スピーカーから音が出ない。
- ✓
 - ・オーディオ信号を入力するためのケーブルが正しく接続されていることを確認してください。詳細は、[23 ページの「ヘッドフォンを接続します。」](#)を参照してください。
 - ・音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。
 - ・ヘッドフォンや外付けスピーカーを外してください。（それらがモニターに接続されている場合は、内蔵スピーカーは自動的に無音になります。）
- ❓ 内蔵スピーカーからの音が小さい、または不明瞭です。
- ✓
 - ・音量を上げてください（音量が小さすぎる可能性があります）。
 - ・内蔵スピーカーのノイズフィルター機能が無効になっていることを確認する。この機能は、音楽や動画の再生にはおすすめてできません。ノイズフィルター機能を無効にするには、ノイズフィルタースピーカーキーを押して、ホットキーメニューから**オフ**を選択します。
- ❓ 外付けスピーカーから音が出ない。
- ✓
 - ・ヘッドフォンを外してください（モニターにヘッドフォンが接続されている場合）。
 - ・ヘッドフォンジャックが正しく接続されていることを確認してください。
 - ・外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
 - ・外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。
- ❓ （特定モデルのみ）内蔵マイクroフォンは、モニターが PC に接続されているときには応答しません。
- ✓
 - ・（USB-C™ 搭載モデル）信号通信と給電機能を持つ公式の USB-C™ ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
 - ・MIC の音量は**オーディオ**メニューから上げます。詳細は、[33 ページの「音量調整」](#)を参照してください。

センサー（特定モデルのみ）

- ❓ モニターのライトセンサーが正常に機能しません。
- ✓ ライトセンサーはモニターの上にあります。次のことを確認してください：
 - ・センサー保護ステッカーを外してある場合。
 - ・Brightness Intelligence Gen2 機能が**オン**に設定されている場合。
 - ・センサーが照明を正確に検出するのを妨げる物体がセンサーの上にはないかどうか。
 - ・センサーの上に明るい色の物体または服がないかどうか。明るい色（特に白と蛍光色）は明かりを反射するため、センサーが主要な光源を検出できません。

USB-C™ 接続（USB-C™ 搭載モデル）

- ❓ USB-C™ 接続ではラップトップから音声も画像も出力されない。
- ✓ ケーブルの接続状況とメニュー設定を次の順番で確認してください。
 - ・USB-C™ ケーブルがモニターとラップトップに正しく接続されているか確認してください。詳細は、[22 ページの「PC ビデオケーブルを接続します。」](#)を参照してください。
 - ・入力映像が**入力**で **USB-C** に選択されていることを確認してください。

それでも解決できないときは

本書を確認して後も問題を解決できない場合は、購入された販売店にお問合せになるか、support@benq.jp をご覧になりサポートとカスタマーサービスをご確認の上、お問合せください。